み)んな楽しく　な(ん)でもチャレンジ　ま)んまる笑顔の

みなんまの子

南有馬小学校だより　№25
令和８年１１月６日（金）
南島原市立南有馬小学校
校　長　　大草　修三

楽しいお話ありがとう
～お話会～

１０月２９日（木）に、原城図書館友の会、口之津図書館友の会のみなさんに、読書月間の取組の一つとして、体育館でお話会を行っていただきました。

まず、原城図書館友の会のエマさんが、イタリアの「ピンパのイタリア大ぼうけん」という絵本を紹介してくださいました。外国の絵本で、とても楽しい絵が描いてあり、子どもたちも興味津々でした。



次に「竜のおさんばさん」という大型紙芝居を読んでいただきました。子どもたちは、紙芝居の世界に引き込まれ、前のめりで聞いていました。



その次に「しげちゃん」という大型絵本を読んでいただきました。男の子の名前みたいな自分の名前が大嫌いな女の子「しげちゃん」のお話でしたが、最後は心が温かくなる内容でした。



そして、子どもたちが楽しみにしていたエプロンシアターは「赤ずきんちゃん」。よく知った童話でしたが、エプロンから出てくるかわいい赤ずきんちゃんやオオカミの人形に子どもたちは大喜びでした。



最後は大型ペープサートを使った「かえるごようじん」というお話の読み語り。かえるが恐ろしい魔物を食べるたびに、子どもたちはびっくり。楽しく聞くことができました。



図書委員会の子どもたちも、お話会の進行をよく頑張りました。少し緊張したけど、とても立派でした。



絵本の読み語りや紙芝居は、子どもたちをそれぞれのお話の世界に連れて行ってくれます。実際には体験できないことや見ることができないこと、ありえないことが、お話の世界では体験できるのです。そういった体験が、子どもたちの豊かな読書生活、障害読書へとつながっていくのではないかと思います。

原城図書館友の会のみなさん、口之津図書館友の会のみなさん、本当にありがとうございました。

たのしかったよ 全校遊び！

１０月２１日（水）、雨のため実施できなかった全校遊び、１１月４日（木）にリベンジを果たしました！

昼休み後、全員運動場に集合し、６年生が遊び方の説明をしました。早く遊びたくてうずうずしていた子どもたちでしたが、ここはしっかり話を聞くところ。６年生の説明に耳を傾けていた子どもたちの姿がとてもすてきでした。

そして、いよいよ「ふえおに」のスタート！逃げる下級生を、必死に追いかける鬼役の６年生。だんだん赤の帽子の鬼の数が増えてきました。「あ～あ、つかまった。」と言いながらも、子どもたちは笑顔、笑顔、笑顔！本当に楽しそうに遊んでいました。

そして、遊びが終わって感想タイム。「楽しかったです！」の大きな声の感想が、みんなの気持ちを代弁してくれていました。

６年生のみんな、本当にありがとう。６年生の頑張りが、みんなのまんまる笑顔につながったよ。

また、みんなで遊ぼうね。

みんなで行こう！ 南有馬地区体育祭

１１月１５日（日）は、南有馬地区体育祭です。会場は南有馬中学校運動場です。時間は、８時３０分から１２時までの予定です。子どもたちの競技もあります。是非、地域住民の一人として、子どもたちを参加させていただければと思います。子どもたちの一生懸命な姿、輝く笑顔が、みなんまを明るく元気にします！

みんなで楽しみましょう。

きれいな花のプレゼント

１１月２日（月）、グリーン大崎の大崎種浩さんが「学校に置いてください」と、ご自身が育てられたとてもきれいな菊の花を６鉢持ってきてくださいました。



本当に大きくて、きれいな菊の花です。６鉢全部違う品種ということで、色も違うのです。よくこんなに大きな、しかもきれいな花が咲くなぁと感心してしまいました。

水やりのことを大崎さんに尋ねると、「人間と一緒で、甘やかしたらだめですよ。」と。水のやりすぎはよくないみたいです。

「人間と一緒」、意味が深いなぁと思いました。この言葉から、大崎さんはきっと、愛情はたっぷり注ぐけど、決して甘やかさないで、このような美しい花を咲かせられたのだろうと思いました。

子どもたちと植物を一緒にするとは、と叱られるかもしれませんが、その子が将来どのような花を咲かせるかは、子どものころの周りの大人（親、家族、教師、地域）の接し方（教育、躾、言葉遣いなど）に大きく影響を受けるのだと思います。水のやり過ぎ、肥料の与え過ぎは、菊にとっても、子どもにとってもよくないですね。

大崎さんの菊の花は、しばらく学校の中央玄関に借りております。学校に来られた際は、是非ご鑑賞ください。